

平成 30 年 5 月 8 日

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録（5 月期）

【出席者】（敬称略）

濱田、石丸、一政、岡部、片桐、木村、佐藤、高木、葉木、若笠、事務局天寺
沢野推進委員会委員長、オブザーバー：森村

1. 濱田代表理事 挨拶
2. 推進委員会沢野委員長 委員会報告
巻末添付_「事業報告と今後の予定」のとおり。
3. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク報告
巻末添付_「運営委員会議事」を参照
 - SL 企画セミナー第 3 弾「3：3：3 防災ワークショップ」について。NewsLetter で案内は来たものの、内容が良くわからない SL もいるのではないかと。別途チラシを作成してはどうか。今回は募集を広げずに 15 人ぐらいで実施し、核となる SL を養成してはどうか。という意見 15 人～20 人程度で実施し、秋口にもう一度企画する方針となる。
 - SL 全体研修「第 2 回全体ミーティング」について。「地域で活動する上での悩み」をテーマに課題の洗い出しのワークショップを実施する。5/24 濱田・一政・天寺で詳細を詰める。
 - 「災害時のトイレ」をテーマにした公開事業を実施する。
時期は 12 月～来年 1 月。一般公開事業として、企画を練る。実行委員は、葉木・岡部・佐藤。詳細は別途実行委員で詰める。
 - ソフィア基準「被災者支援のための国際基準を学ぶ研修会」の企画。天寺が JFAS の岡野谷代表に依頼してみる。
4. 各地域の活動報告
 - 千葉県ネット（片桐）
 - 5/30 千葉県ネット春季研修にて施設見学会を実施する。バスを貸切、地質標本館・防災科学技術研究所を見学。参加費は 5000 円。参加者は現在 12 名。
 - 船橋ネット（片桐）
 - 5/29 ファミリーサポートセンター講座にて CPR を実施
 - 6/2 SL・防災士受講者フォローアップ研修
 - 6/9 定例会 飯山満地区の備蓄倉庫の確認をする。
 - 6/15 防災士市職員研修
 - 野田流山ネット（岡部）
 - 6/9 春研修として情報交換会を予定している。
 - 市浦ネット（木村）
 - 6/16 会合予定

横浜ネット（一政）

- 4/21 午前中は横浜ネット定例会。ネット運営費納入者は 25 名。午後は、ギャザリングセミナーを実施した。持ち上げない介助技術・横浜市防災計画の修正についての講演。
- 5/12 防災ギャザリング。今年は参加団体が多い。参加者は 500 名を見込んでいる。

川崎ネット（佐藤）

- 社協・市民活動センターへ挨拶に行き、川崎ネット立上げに向けて調整をしている。川崎ネットメンバーに積極的に声をかけ、ネットワーク結成に向けて協力を呼びかけている。今年の九都県市合同防災訓練の幹事会場は川崎市と聞いた。

湘南ネット（葉木）

- 7/29 宮ヶ瀬ダム見学会を予定。11 月ごろに災害食の実習。
- 5/27 辻堂海岸の清掃時に、津波避難訓練も計画されている。オリンピック・パラリンピックを見据えて参加者規模 500 人で車椅子 1 台に 5 人のサポーターをつけて 1 キロ先の高台まで避難する訓練が計画されている。
- SL 行事として、東京消防庁の VR 消防車の見学会企画してはどうか。

ざまネット（濱田）

- 4/21 ZSVN の総会があった。代表は濱田。副代表は宮本・山岡。会員も 60 名近くになった。7 月には会発足 10 周年を迎え、企画展を考えている。
- 座間消防庁舎が完成した。8/4,5,12 に県央相模原 SL 講座を予定している。高校生の参加、消防団への活動など地域型の講座開催を実施する。
- 津久井高校防災宿泊訓練の依頼が来た。先方より DIG の依頼。
- 今年度、ZSVN では自主企画講座を多く実施して行く予定。H31 年度は学童保育の問題について 3 1 年度に 3 年間かけて協働事業で取り扱う予定。

【次回の開催日】

2018 年 6 月 8 日（金）13 時 30 分～運営委員会

2018年4月の事業報告と今後の予定(4.3 5.7)(会議配布)

(5月8日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

はじめに

- ・4/26 大川小津波訴訟 仙台高裁判決 学校防災管理体制見直し
- ・5/03 ハワイ島キラウエア火山複数箇所噴火、継続 話題に

1、防災とボランティアをめぐる情勢

1-1 社会全体(危機管理を中心に)

北朝鮮情勢 4/27 南北首脳会談

日本の政局 公文書改ざん、省庁トップのセクハラ

1-2 災害,大規模事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上,首都圏は震度4以上、内閣府掲載)

日時	震央	M	深さ	最大	地域
4/8 01:32	島根県西部	6.1	12 km	5強	

イ 風水害(土砂含む)(内閣府掲載を主に対象)

4/11 03:50 大分県中津市 裏山崩壊 死者5名 不明1名

ウ 事故等

エ 火山等 噴火速報

4/06 10:38 霧島・新燃岳 噴火

4/19 15:39 霧島・硫黄山 噴火

4/24 22:12 諏訪之瀬島 爆発

4/25 08:26 桜島 爆発

海外 ア 地震(USGC発表、日付UTC、Mw7以上又は報道等で犠牲者多数)

日時	UTC	震央	M	深さ	国	死者
5/03	正午前	ハワイ島キラウエア火山				

イ 火山

5/03 正午前 ハワイ島キラウエア火山 複数箇所噴火し、溶岩流出。

地震も頻発 非常事態宣言で住民に避難命令

ウ 風水害、エ 事故等

オ テロ等(公安調査庁世界のテロ等発生状況等より)

1-3 防災行政等の動き

ア 政府[内閣府][消防庁][気象庁][文部省]

イ 自治体

ウ 東日本大震災

・4/27 復興庁 避難・転居者数 6万7619人 前月比-3,746人 4/12現在

・4/26 大川小津波訴訟 仙台高裁判決

校長や市教育委員会による防災体制不備を指摘し、組織的な過失を認めた。

オ 防災訓練等

1-4 災害ボランティア等の動き

1-5 注目すべきメディアと書籍等

ア TV [NHK]

2、この間の主な活動と今後の予定

2-1 基盤としての総合的な災害ボランティア活動

A、災害ボランティアリーダー養成事業

ア S L 講座 10,034 人 公認講座 2,230 人* 計 12,264 人

イ 本部主催の S L 養成事業

ウ 大学等受託の S L 養成事業

5 月～6 月 目白大学、専修大学、法政大学

エ JBU パワーバンク養成事業

・[報告] 4/06-07 東日本 4/13-14 中日本 4/20-21 西日本

・[予定] 5/10-12 上級東 5/17-19 上級西

5/30-31 上級特 6/01-02 中日本(2)

B、防災/減災啓発推進事業

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

イ 他主催の事業への協力

・[予定]5/18 自治体総合フェア 防災講演 澤野企画 東京ビックサイト
1300-1350 平田 直 1420-1510 廣瀬昌由

ウ 他主催の事業情報

・[予定]5/31-6/3 東京国際消防防災展 東京ビックサイト

C、S L ネットワーク/災害ボランティア活動報告

ア 会議等

・[報告]4/17 推進委員会定期委員会

・[事務]4/下 寄付金募集開始

・[講座]4/27 座間市連携講座開催申し入れ

イ 行事等

・[予定]5/12 防災ギャザリング 横浜

2-2 総合的な防災事業

A、シェイクアウト事業（防災訓練事業）

ア 到達点 2017 年 国内累計約 667 万人

イ 終了

B、防災教育推進事業

ア 防災教育チャレンジプラン・内閣府共催事業

イ 防災教育普及協会事業

・[予定]6/3 指導者セミナー水害編/総会

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

・[各地]学校での防災教育支援

C、防災研究事業

・被災者生活再建支援研究会

3、事務局等

A、広報 S L レター 4 月 25 日発行

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
5月8日運営委員会(13:30～16:00) 議事(会議配布)

1. 濱田代表挨拶
2. 災害救援ボランティア推進委員会防災事業報告 沢野委員長
3. 報告・議案など

3.1. 報告事項

役員変更登記および、内閣府公益認定等委員会への役員変更届の完了

4/25 活動帽の納品 (S = 10、M = 30、L = 40、LL = 30)

会議終了後、事務局にて頒布。(在庫/S = 10、M = 11、L = 15、LL = 28)

一定数集まらないと新規に発注できない(送料がかかる)

非常用炊出袋の第7次発注済み 3/22 5/20 納品予定 13.5 箱

内訳 5 箱本部、6.5 箱ざま、2 箱船橋ネット

寄付金状況

5/2 時点で 167,000 円の振込を確認。(37 件)

神奈川災害ボランティアネットワーク役員候補について

4/7 付で KSVN より役員候補の推薦の依頼文書が届いた。(これまでは森清一 SL が神奈川県推進委員会として就任。運営委員として推進委員会本部の仁藤が出席していた)

神奈川県 SL ネットで検討の結果、今期より役員候補は見送り、運営委員としての席は継続。なお KSVN 登録料として神奈川県推進委員会から年 1 万円を支払っていた。これについては継続とする。

6/12-13 第 3 回「災害時の連携を考える全国フォーラム」主催 JVAD

3.2. 2018 年事業内容の確認

- ▶ 添付資料_2018 年活動予定表
- ▶ 添付資料_社団加入者数一覧(4/19 版)

SL 企画セミナー第 3 弾「3:3:3 防災ワークショップ」

6/4,11,18 かがやきプラザ 研修室

参加者: 11 名(本日現在)

SL 防災談話室第 6 回

5/9 富士見区民館 テーマ「災害時の福祉避難所とは」本川 SL 報告

7 月災害時マンション炊出し(料理室使用)

9 月災害時トイレ事情

SL 全体研修「第 2 回全体ミーティング」

6/23 市ヶ谷 TKP カンファレンスセンター

3.3. 提案事項

葉木 SL から

「災害時のトイレ」研修

- 検討事項

- ・公開講演会とするか、クローズ講演会とするか

公開講演会の場合は、千代田区社協「ボランティアグループ広報活動支援助成金」の応募も可能？（5/31 応募締切・事業計画・収支予算等提出）

- ・講師について

大正大学人間学部人間環境学科岡山朋子氏 ……岡部 SL から

「女性の視点からの災害時し尿処理・トイレ対応～石巻市事例を中心に」

ソフィア基準「被災者支援のための国際基準を学ぶ研修会」

4. 次回運営委員会

2018年6月8日(金) 13:30～16:00

通常は、毎月第1金曜日開催（8月は休会）

以上